症候疾患病態の分類（案）

参考資料 6

（「3. 経験が求められる疾患・病態」）×（「1. 頻度の高い症状」および「2. 緊急を要する症状・病態」）のマトリックス表（イメージ例）：両者の関連が特に深いものを〇で示す

Ver. 2016.12.11

		1. 頻度の高い症状 必修項目：下線の症状を経験し、レポートを提出する（＊「経験」とは、自ら診療し、鑑別診断を行う事）																																	2. 緊急を要する症状・病態 必修項目：下線の病態を経験する事（※「経験」とは初期治療に参加する事）																	備考
		3. 経験が求められる疾患・病態 必修項目： 1. A疾患については入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること 2. B疾患については、外来診療又は受け持ち入院患者（合併症含む。）で自ら経験すること 3. 外科症例（手術を含む。）を1例以上受け持ち、診断、検査、術後管理等について症例レポートを提出すること	1 全身倦怠感	2 不眠	3 食欲不振	4 体重減少、体重増加	5 浮腫	6 リンパ節腫脹	7 発疹	8 黄疸	9 発熱	10 頭痛	11 めまい	12 失神	13 けいれん発作	14 視力障害、視野狭窄	15 結膜の充血	16 聴覚障害	17 鼻出血	18 嗄声	19 胸痛	20 動悸	21 呼吸困難	22 咳・痰	23 嘔気・嘔吐	24 胸やけ	25 嚥下困難	26 腹痛	27 便通異常（下痢、便秘）	28 腰痛	29 関節痛	30 歩行障害	31 四肢のしびれ	32 血尿	33 排尿障害（尿失禁・排尿困難）	34 尿量異常	35 不安・抑うつ	1 心肺停止	2 ショック	3 意識障害	4 脳血管障害	5 急性呼吸不全	6 急性心不全	7 急性冠症候群	8 急性腹症	9 急性消化管出血	10 急性腎不全	11 流・早産及び満期産	12 急性感染症	13 外傷	14 急性中毒	15 誤飲、誤嚥	16 熱傷	17 精神科領域の救急	
（1）血液・造血器・リンパ網内系疾患																																																							
	B	①貧血（鉄欠乏性貧血、二次性貧血）																																																						
		・鉄欠乏性貧血	○								○	○	○	○							○	○	○				○																												病態により、症状は様々。
		・二次性貧血	○								○	○	○	○							○	○	○																					○										基礎疾患（慢性炎症、慢性感染症、悪性腫瘍、腎疾患、肝疾患、内分泌疾患など）によって症状は様々
		②白血病	○		○	○		○			○								○			○	○								○			○			○								○			○							
		③悪性リンパ腫	○		○	○		○			○																										○											○							
		④出血傾向・紫斑病（播種性血管内凝固症候群：DIC）																																																					出血傾向の原因となる基礎疾患により,症状はまちまちである。症候群または疾患単位まで細分化必要。
		・出血傾向																	○														○							○					○										
		・播種性血管内凝固症候群：DIC	○		○					○		○	○	○	○				○		○	○	○								○			○		○			○	○	○					○	○	○							
2）神経系疾患																																																							
	A	①脳・脊髄血管障害（脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血）																																																					
		・脳梗塞									○	○	○	○	○	○		○					○		○		○					○	○		○		○			○	○	○										○			
		・脳内出血									○	○	○	○	○	○		○					○		○		○					○	○		○		○			○	○	○										○			
		・くも膜下出血									○	○	○	○	○	○							○		○		○										○			○	○											○			
		②認知症疾患		○																												○			○		○			○								○			○	○	○	病因・病態によって、症候は多様である。
		③脳・脊髄外傷（頭部外傷、急性硬膜外・硬膜下血腫）																																																					
		・頭部外傷										○	○	○	○	○		○					○		○		○					○	○								○									○		○			
		・急性硬膜外血腫										○	○	○	○								○		○		○														○														
		・慢性硬膜下血腫	○	○	○							○	○		○								○		○												○			○															
		④変性疾患（パーキンソン病）																																																					
		・パーキンソン病	○	○	○	○	○				○		○	○												○		○			○			○		○															○			神経変性疾患にはパーキンソン病以外多くの疾患があり、病因により病像は様々である。
		⑤脳炎・髄膜炎		○							○	○	○	○	○								○		○							○			○		○			○		○							○					○	
（3）皮膚系疾患																																																							
	B	①湿疹・皮膚炎群（接触皮膚炎、アトピー性皮膚炎）																																																					
		・接触皮膚炎							○																																														
		・アトピー性皮膚炎							○																																													合併症、アトピー性素因などを含めるとより広範な症候と関連する
	B	②蕁麻疹							○														○					○												○															
		③薬疹						○	○		○																																												原因薬剤により病像は様々である
	B	④皮膚感染症	○					○	○		○						○																																○						起因病原体により病像は様々である
（4）運動器（筋骨格）系疾患																																																							
	B	①骨折																													○	○																		○					複雑骨折(開放骨折)では病像はより多様である
	B	②関節・靭帯の損傷及び障害																													○	○	○																	○					
	B	③骨粗鬆症																			○									○	○	○	○																						
	B	④脊柱障害																																																					
		・腰椎椎間板ヘルニア																											○	○		○	○		○																○					
（5）循環器系疾患																																																							
	A	①心不全	○	○	○	○	○						○	○	○						○	○	○	○											○		○		○	○	○				○										急性と慢性では病因・病態が異なる。
	B	②虚血性心疾患（狭心症、心筋梗塞）																																																					
		・狭心症											○	○							○	○	○		○			○										○	○			○	○												
		・心筋梗塞	○		○		○				○		○	○							○	○	○		○			○									○		○	○	○		○	○			○								
		③心筋症	○	○	○	○	○						○	○	○						○	○	○														○	○			○									○					肥大型と拡張型で病像が異なる
	B	④不整脈（頻脈性・徐脈性不整脈）																																																					
		・頻脈性不整脈											○	○	○						○	○	○															○	○	○			○	○												急性(発作性)・慢性より、病像が異なる
		・徐脈性不整脈											○	○	○						○	○	○															○	○	○			○	○												急性(発作性)・慢性より、病像が異なる
		⑤弁膜症（僧帽・大動脈弁膜症）																																																					
		・僧帽弁脈症				○	○															○	○													○		○	○				○												狭窄、閉鎖不全または両方の合併、または程度により、病態が異なる
		・大動脈弁膜症	○	○	○	○	○						○	○							○	○	○														○	○	○			○												狭窄、閉鎖不全または両方の合併、または程度により、病態が異なる
	B	⑥動脈疾患（動脈硬化症、大動脈瘤）																																																					
		・動脈硬化症					○						○	○	○	○					○	○	○					○					○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	動脈硬化症自体の特異的症状はなく、部位により病態は多様。脳動脈硬化症、大動脈硬化症、ASO等。
		・大動脈瘤																		○	○		○				○	○		○						○		○	○	○			○		○		○							大動脈瘤破裂、大動脈解離も含めた病態、症状の把握が重要
		⑦静脈・リンパ管疾患（深部静脈血栓症、下肢静脈瘤、リンパ浮腫）																																																					
		・深部静脈血栓症					○						○	○	○						○	○	○	○				○					○	○			○	○	○		○	○													肺塞栓症の症状含む
		・下肢静脈瘤					○		○																																														
		・リンパ浮腫					○		○																																														

1. 頻度の高い症状

必修項目：下線の症状を経験し、レポートを提出する（＊「経験」とは、自ら診療し、鑑別診断を行う事）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35
3. 経験が求められる疾患・病態 必修項目： 1. A疾患については入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること 2. B疾患については、外来診療又は受け持ち入院患者（合併症含む。）で自ら経験すること 3. 外科症例（手術を含む。）を1例以上受け持ち、診断、検査、術後管理等について症例レポートを提出すること	全身倦怠感	不眠	食欲不振	体重減少、体重増加	浮腫	リンパ節腫脹	発疹	黄疸	発熱	頭痛	めまい	失神	けいれん発作	視力障害、視野狭窄	結膜の充血	聴覚障害	鼻出血	嗄声	胸痛	動悸	呼吸困難	咳・痰	嘔気・嘔吐	胸やけ	嚥下困難	腹痛	便通異常（下痢、便秘）	腰痛	関節痛	歩行障害	四肢のしびれ	血尿	排尿障害（尿失禁・排尿困難）	尿量異常	不安・抑うつ
(6)呼吸器疾患																																			
B ①呼吸不全	○	○	○	○	○					○	○	○	○						○	○	○	○													
A ②呼吸器感染症（急性上気道炎、気管支炎、肺炎）	○	○	○	○					○	○								○	○	○	○	○													
B ③閉塞性・拘束性肺疾患（気管支喘息、気管支拡張症）	○	○	○	○	○				○	○	○								○	○	○	○													
④肺循環障害（肺塞栓・肺梗塞）											○	○	○						○	○	○	○				○									
⑤異常呼吸（過換気症候群）											○										○										○				○
⑥胸膜、縦隔、横隔膜疾患 （自然気胸、胸膜炎）									○		○	○							○		○														
⑦肺癌	○	○	○	○	○	○			○									○	○		○	○													○
(7)消化器系疾患																																			
A①食道・胃・十二指腸疾患（食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、胃・十二指腸炎）																																			
・食道静脈瘤											○	○							○				○		○										
・胃癌	○		○	○		○		○			○												○	○	○	○									○
・消化性潰瘍			○								○												○	○		○									
・胃十二指腸炎			○																				○	○		○									
B②小腸・大腸疾患（イレウス、急性虫垂炎、痔核・痔瘻）																																			
・腸閉塞（イレウス）			○																				○			○	○								
・急性虫垂炎	○		○						○														○			○	○								
・痔核および痔瘻																											○								
③胆嚢・胆管疾患（胆石症、胆嚢炎、胆管炎）	○		○					○	○										○				○			○									
B④肝疾患（ウイルス性肝炎、急性・慢性肝炎、肝硬変、肝癌、アルコール性肝障害、薬物性肝障害）																																			
・ウィルス性肝炎	○		○			○	○	○	○														○			○						○			
・急性肝炎	○		○			○		○	○														○			○						○			
・慢性肝炎	○		○	○	○			○															○												
・肝硬変	○	○	○	○	○			○			○	○						○			○		○										○		○
・肝癌	○	○	○	○	○	○	○	○	○									○			○		○		○	○		○					○	○	○
・アルコール性肝障害	○		○	○	○			○	○		○												○			○	○								○
・薬物性肝障害	○		○				○	○	○														○												
⑤膵臓疾患（急性・慢性膵炎）																																			
・急性膵炎	○		○	○				○	○												○		○			○	○	○						○	
・慢性膵炎	○		○	○																			○			○	○	○							
B⑥横隔膜・腹壁・腹膜（腹膜炎、急性腹症、ヘルニア）																																			
・腹膜炎	○		○	○					○														○			○	○								
・急性腹症			○					○	○														○			○	○								
・ヘルニア			○																				○	○		○	○								
(8)腎・尿路系（体液・電解質バランスを含む。）疾患																																			
A ①腎不全（急性・慢性腎不全、透析）	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○						○	○	○	○				○	○			○	○	○	○	○
②原発性糸球体疾患（急性・慢性糸球体腎炎症候群、ネフローゼ症候群）	○		○	○	○				○	○													○				○	○				○		○	
③全身性疾患による腎障害（糖尿病性腎症）			○	○	○				○																									○	
B ④泌尿器科的腎・尿路疾患（尿路結石症、尿路感染症）																																			
・尿路結石症																										○		○				○	○	○	
・尿路感染症	○		○						○																			○					○	○	
(9)妊娠分娩と生殖器疾患																																			
B ①妊娠分娩（正常妊娠、流産、早産、正常分娩、産科出血、乳腺炎、産褥）	○		○		○				○		○	○	○						○	○			○			○		○					○		○
②女性生殖器及びその関連疾患（月経異常（無月経を含む。）、不正性器出血、更年期障害、外陰・膣・骨盤内感染症、骨盤内腫瘍、乳腺腫瘍）																																			
・月経異常（無月経を含む）	○	○	○							○	○									○			○			○	○								○
・不正性器出血											○	○														○									
・更年期障害	○	○	○							○	○									○			○			○	○	○			○				○
・外陰・膣・骨盤内感染症							○		○																	○		○					○		
・骨盤内腫瘍	○		○	○	○	○																				○		○					○		○
・乳腺腫瘍	○		○		○	○													○																○
B ③男性生殖器疾患（前立腺疾患、勃起障害、精巣腫瘍）																																			
・前立腺疾患																																	○		○
・勃起障害																																	○		○
・精巣腫瘍	○		○	○		○																													○
(10)内分泌・栄養・代謝系疾患																																			

2. 緊急を要する症状・病態

必修項目：下線の病態を経験する事（※「経験」とは初期治療に参加する事）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	備考
3. 経験が求められる疾患・病態	心肺停止	ショック	意識障害	脳血管障害	急性呼吸不全	急性心不全	急性冠症候群	急性腹症	急性消化管出血	急性腎不全	流・早産及び満期産	急性感染症	外傷	急性中毒	誤飲、誤嚥	熱傷	精神科領域の救急	
(6)呼吸器疾患																		
B ①呼吸不全	○	○			○							○	○	○	○			急性・慢性によって病態、症候は異なる
A ②呼吸器感染症（急性上気道炎、気管支炎、肺炎）					○							○			○			病因・病態によって症候は多様である
B ③閉塞性・拘束性肺疾患（気管支喘息、気管支拡張症）		○	○		○							○						
④肺循環障害（肺塞栓・肺梗塞）	○	○	○		○	○												
⑤異常呼吸（過換気症候群）																	○	過換気症候群に限定する
⑥胸膜、縦隔、横隔膜疾患 （自然気胸、胸膜炎）					○							○						自然気胸と胸膜炎は異なる疾患単位であり、胸膜炎でも病因により病像・症候は異なる。
⑦肺癌					○							○						初期と末期では病態・症候が異なる。
(7)消化器系疾患																		
A①食道・胃・十二指腸疾患（食道静脈瘤、胃癌、消化性潰瘍、胃・十二指腸炎）																		
・食道静脈瘤		○							○						○			食道静脈瘤破裂を含む。門脈圧亢進症や肝硬変、肝癌の症状含まず。
・胃癌									○									
・消化性潰瘍		○							○									出血性潰瘍を含む
・胃十二指腸炎																		
B②小腸・大腸疾患（イレウス、急性虫垂炎、痔核・痔瘻）																		
・腸閉塞（イレウス）		○						○										
・急性虫垂炎								○				○						
・痔核および痔瘻									○			○						
③胆嚢・胆管疾患（胆石症、胆嚢炎、胆管炎）		○	○					○				○						急性化膿性胆管炎による敗血症を含む
B④肝疾患（ウイルス性肝炎、急性・慢性肝炎、肝硬変、肝癌、アルコール性肝障害、薬物性肝障害）																		
・ウィルス性肝炎			○									○						劇症肝炎を含む
・急性肝炎			○									○		○				劇症肝炎を含む
・慢性肝炎																		
・肝硬変			○						○								○	肝性脳症含む
・肝癌		○	○						○								○	肝細胞癌に伴う諸病態を含む
・アルコール性肝障害									○					○			○	重症例を含む
・薬物性肝障害														○				
⑤膵臓疾患（急性・慢性膵炎）																		
・急性膵炎		○	○		○			○		○		○						急性壊死性膵炎を含む
・慢性膵炎																		
B⑥横隔膜・腹壁・腹膜（腹膜炎、急性腹症、ヘルニア）																		
・腹膜炎		○						○				○						
・急性腹症		○						○	○			○		○	○			原因疾患・病態は多岐にわたる
・ヘルニア								○										部位により病像が異なる
(8)腎・尿路系（体液・電解質バランスを含む。）疾患																		
A ①腎不全（急性・慢性腎不全、透析）		○	○		○	○				○				○		○	○	末期腎不全（尿毒症）含む。急性と慢性では病像が異なる。
②原発性糸球体疾患（急性・慢性糸球体腎炎症候群、ネフローゼ症候群）										○								病因により症状は異なる
③全身性疾患による腎障害（糖尿病性腎症）										○								病期により症状は異なる
B ④泌尿器科的腎・尿路疾患（尿路結石症、尿路感染症）																		
・尿路結石症								○		○								
・尿路感染症		○										○						尿路感染症に伴う敗血症を含む
(9)妊娠分娩と生殖器疾患																		
B ①妊娠分娩（正常妊娠、流産、早産、正常分娩、産科出血、乳腺炎、産褥）		○	○					○		○	○	○					○	内容を細分化することが必要。
②女性生殖器及びその関連疾患（月経異常（無月経を含む。）、不正性器出血、更年期障害、外陰・膣・骨盤内感染症、骨盤内腫瘍、乳腺腫瘍）																		
・月経異常（無月経を含む）																		
・不正性器出血		○									○							
・更年期障害																		
・外陰・膣・骨盤内感染症		○										○						
・骨盤内腫瘍								○		○								
・乳腺腫瘍																		乳腺外浸潤を含む
B ③男性生殖器疾患（前立腺疾患、勃起障害、精巣腫瘍）																		
・前立腺疾患																		病因により症状はまちまち
・勃起障害				○									○	○				
・精巣腫瘍																		

		3. 経験が求められる疾患・病態 必修項目: 1. A疾患については入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針について症例レポートを提出すること 2. B疾患については、外来診療又は受け持ち入院患者(合併症含む。)で自ら経験すること 3. 外科症例(手術を含む。)を1例以上受け持ち、診断、検査、術後管理等について症例レポートを提出すること	1. 頻度の高い症状 必修項目:下線の症状を経験し、レポートを提出する(＊「経験」とは、自ら診療し、鑑別診断を行う事)																																	2. 緊急を要する症状・病態 必修項目:下線の病態を経験する事(※「経験」とは初期治療に参加する事)																	備　　考
			1 全身倦怠感	2 不眠	3 食欲不振	4 体重減少、体重増加	5 浮腫	6 リンパ節腫脹	7 発疹	8 黄疸	9 発熱	10 頭痛	11 めまい	12 失神	13 けいれん発作	14 視力障害、視野狭窄	15 結膜の充血	16 聴覚障害	17 鼻出血	18 嗄声	19 胸痛	20 動悸	21 呼吸困難	22 咳・痰	23 嘔気・嘔吐	24 胸やけ	25 嚥下困難	26 腹痛	27 便通異常(下痢、便秘)	28 腰痛	29 関節痛	30 歩行障害	31 四肢のしびれ	32 血尿	33 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	34 尿量異常	35 不安・抑うつ	1 心肺停止	2 ショック	3 意識障害	4 脳血管障害	5 急性呼吸不全	6 急性心不全	7 急性冠症候群	8 急性腹症	9 急性消化管出血	10 急性腎不全	11 流・早産及び満期産	12 急性感染症	13 外傷	14 急性中毒	15 誤飲、誤嚥	16 熱傷	17 精神科領域の救急	
		①視床下部・下垂体疾患(下垂体機能障害)																																																							
		・下垂体機能障害	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○						○			○				○			○	○				○				○																障害を受ける下垂体機能によって、病像や症候が異なる。
		②甲状腺疾患(甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症)																																																							
		・甲状腺機能亢進症				○					○	○	○	○	○	○					○	○	○		○			○	○			○	○				○	○		○		○		○												○	甲状腺クリーゼ含む。
		・甲状腺機能低下症	○		○	○	○											○		○									○								○		○																○	
		③副腎不全	○		○	○					○		○	○											○			○	○			○	○			○	○		○									○						○	
	A	④糖代謝異常(糖尿病、糖尿病の合併症、低血糖)	○			○							○	○	○	○						○			○		○		○		○		○			○	○		○								○									
	B	⑤高脂血症																																																							高脂血症単独では無症状。
		⑥蛋白及び核酸代謝異常(高尿酸血症)																												○	○	○				○																					痛風を含む。
(11)		眼・視覚系疾患																																																							
	B	①屈折異常(近視、遠視、乱視)														○																																									
	B	②角結膜炎														○	○																														○									
	B	③白内障														○																																									
	B	④緑内障										○				○	○																																								
(12)		耳鼻・咽喉・口腔系疾患																																																							
	B	①中耳炎	○								○	○	○					○																													○									
		②急性・慢性副鼻腔炎		○							○	○											○																								○									
	B	③アレルギー性鼻炎										○							○				○																																	
		④扁桃の急性・慢性炎症性疾患	○					○			○	○								○			○	○			○																				○									
(13)		精神・神経系疾患																																																						○	
		①症状精神病	○	○	○																															○			○	○					○		○			○			○	症状精神病の病因により病像と症候は異なり、多彩である。
	A	②認知症(血管性認知症を含む。)	○	○	○																															○				○												○	○	2)神経性疾患の「認知症」と重複掲載あり。病因・病態によって、症候は多様である。
		③アルコール依存症	○	○	○	○					○		○		○							○			○								○			○			○										○			○	アルコール離脱症候群を含む。
	A	④気分障害(うつ病、躁うつ病を含む。)	○	○	○	○						○	○									○	○		○				○				○				○													○			○	
	A	⑤統合失調症	○	○	○																																○																	○	
		⑥不安障害(パニック障害)	○	○	○							○	○		○						○	○	○		○			○					○		○		○																	○	
	B	⑦身体表現性障害、ストレス関連障害	○	○	○	○						○	○		○	○		○			○	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○		○		○																	○	
(14)		感染症																																																							
	B	①ウイルス感染症(インフルエンザ、麻疹、風疹、水痘、ヘルペス、流行性耳下腺炎)	○		○			○	○	○	○	○			○		○	○		○	○		○	○	○			○	○	○	○	○		○				○	○		○			○			○								ウィルス感染症はその種類によって、病像、病態、症候は多様である。
	B	②細菌感染症(ブドウ球菌、MRSA、A群レンサ球菌、クラミジア)	○		○			○	○	○	○	○					○	○		○	○		○	○	○			○	○	○	○	○		○	○			○	○		○			○	○		○								細菌感染症はその種類によって、病像、病態、症候は多様である。
	B	③結核	○		○			○			○	○									○		○																		○							○								
		④真菌感染症(カンジダ症)	○		○			○	○		○												○	○			○		○							○												○								播種性カンジダ症などでは多臓器に病変が及び、症候は多様である。
		⑤性感染症	○		○	○		○	○	○	○				○	○					○		○	○				○	○	○	○	○			○		○			○			○			○								病原体の種類により病態と症候は様々である。HIV感染症では免疫不全に伴う多臓器障害をきたす。
		⑥寄生虫疾患	○		○	○	○	○	○	○	○					○					○		○	○	○			○	○	○				○	○									○			○								寄生虫の種類により、病態及び症候は様々である。
(15)		免疫・アレルギー疾患																																																							
		①全身性エリテマトーデスとその合併症	○		○	○	○	○	○		○	○		○	○	○	○				○	○	○					○		○	○			○	○	○	○		○		○			○			○							○	
	B	②関節リウマチ	○	○	○	○			○		○					○	○				○		○	○					○	○	○	○	○		○		○										○								
	B	③アレルギー疾患	○		○		○	○	○		○						○							○	○						○		○						○					○					○					原因により病像は多様である
(16)		物理・化学的因子による疾患																																																							
		①中毒(アルコール、薬物)	○	○	○			○				○	○	○	○	○		○				○	○	○	○			○	○		○		○		○		○		○	○		○			○		○			○	○		○	中毒惹起物質により病態および症候は多様である。アルコールは「アルコール依存症」も参照。
		②アナフィラキシー	○		○		○		○		○	○	○	○	○							○	○	○				○		○	○								○	○		○			○		○							○	
		③環境要因による疾患(熱中症、寒冷による障害)	○		○	○					○	○	○	○	○							○	○		○			○			○		○				○			○	○						○								
	B	④熱傷							○																											○		○							○		○					○		熱傷の程度により症状は多様
(17)		小児疾患																																																							
	B	①小児けいれん性疾患		○							○	○	○	○	○								○	○	○		○					○							○	○								○		○						病因により多様な症状あり
	B	②小児ウイルス感染症(麻疹、流行性耳下腺炎、水痘、突発性発疹、インフルエンザ)	○	○	○			○	○		○	○			○		○			○	○		○	○	○			○	○	○	○			○			○			○			○			○		○							ウィルスの種類により病態及び症候は様々である。
		③小児細菌感染症	○	○	○	○		○	○		○	○					○			○			○	○				○	○		○						○			○			○			○								
	B	④小児喘息		○											○								○	○	○													○			○							○							
		⑤先天性心疾患	○	○	○	○	○						○	○	○						○	○	○	○														○			○	○														
(18)		加齢と老化																																																							
	B	①高齢者の栄養摂取障害	○		○	○	○		○	○		○				○						○	○		○		○	○	○				○				○																		
	B	②老年症候群(誤嚥、転倒、失禁、褥瘡等)	○	○	○	○	○				○	○	○			○		○					○	○			○		○	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○		○	○		○	○		○		○	※狭義の老年症候群は廃用症候群を指し、失禁、褥瘡、誤嚥、便秘、転倒骨折、腰背部痛等が該当する。